

令和5年度

「運営に関する計画」

大阪市立鯉江東小学校

令和5年4月

大阪市立鯉江東小学校 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【安全・安心な教育の推進】 全市共通目標（小・中学校） ・小学校学力経年調査における「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。 【1：安全・安心な教育環境の充実】 ・年度末の校内調査において不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。 【1：安全・安心な教育環境の充実】 ・年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を前年度より増加させる。 【1：安全・安心な教育環境の充実】	
学校園の年間目標 ・年度末の校内調査の「学校生活は楽しいですか」の項目において、「はい・どちらかといえば楽しい」と答えた児童の割合を90%以上にする。 【2：豊かな心の育成】 ・年度末の校内調査の「学校ではすすんで挨拶をしていますか」の項目において、「はい」と答えた児童の割合を80%以上にする。 【2：豊かな心の育成】	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【1：安全・安心な教育環境の充実】 ○ 児童の実態を把握し、いじめなどの早期発見に努め、その解消に取り組む。	
指標 ○月1回の生活指導部会において、いじめなどの事案について話し合い、本校のいじめ防止基本方針にのっとり、その解決に向けた学校環境づくりに取り組む。 ○学力経年調査における「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。	
取組内容②【1：安全・安心な教育環境の充実】 ○「学校のきまり・規則」を常に児童が意識し、実践するように日々指導を行う。	
指標 ○校内アンケートを実施し、「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と答える児童の割合を90%以上にする。	

取組内容③【２：豊かな心の育成】 ○自尊心の向上に取り組むと共に、互いに思いやる心を育て、自分のことを肯定的にとらえることができる児童の増加に努める。 指標 ○児童に対する校内アンケートの「自分に好きなところがありますか」の項目について、「はい、どちらかといえばできている」と答える児童の割合を８５％以上にする。	
取組内容④【１：安全・安心な教育環境の充実】 ○不登校児童対策において、保護者や関係機関と連携した取り組みを進め、不登校児童の割合を、前年度より減少させる。 指標 ○年２回の児童理解研修会をもち、児童の状況を適切に把握し、保護者や関係機関と連携して状況に応じた多様な取り組みを行う。 ○児童の状況把握をするための不登校児童対策委員会を月１回職員会議の場に設ける。	
取組内容⑤【２：豊かな心の育成】 ○異学年によるグループ活動や行事を通して、お互いの気持ちの交流を図り、協力することの大切さを学ばせる。 指標 ○児童に対する校内アンケートの「友だちや違う学年の人とも仲良くできていますか」の項目について、「はい・どちらかといえば楽しい」と答える児童の割合を９５％以上にする。	
取組内容⑥【２：豊かな心の育成】 ○挨拶は人とのつながりがうまれることを児童に指導することを通して進んで挨拶ができる児童を育成する。 指標 ○校内アンケートの『ありがとう』という言葉で家族や友だちに感謝の気持ちを伝えることができましたか。』の項目を「はい」と答えた児童の割合を８０％以上にする。 ○校内アンケートの『学校の先生やクラスメイト』『地域の見守り隊』『学校へのお客様』に対して進んで挨拶をしていますか。』において、肯定的な回答をした児童の割合を９０％以上にする。	

大阪市立鯉江東小学校 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【未来を切り拓くための学力・体力の向上】 全市共通目標（小・中学校） ・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を70%以上にする。 【4：誰一人取り残さない学力の向上】 ・小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。 【4：誰一人取り残さない学力の向上】 ・小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 【4：誰一人取り残さない学力の向上】 ・小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を80%以上にする。 【5：健やかな体の育成】 学校園の年間目標 ・全国体力・運動能力習慣調査において、長座体前屈・立ち幅跳びの平均の記録を、前年度より向上させる。 【5：健やかな体の育成】 ・校内児童アンケートにおいて自分の健康に関心をもつ項目の肯定的な回答の割合を80%以上にする。（清潔検査に加え、歯・口の中の衛生にも関心をもたせるアンケート項目をいれる） 【5：健やかな体の育成】	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【4：誰一人取り残さない学力の向上】 ○国語科を中心に教員の指導力向上と校内研修 ○算数科における計算力を高める指導に取り組む。	

指標 ○各教員は年間1回以上の研究授業を行い、指導力の向上を図る。 ○校内児童アンケートにおける「計算が速くできるようになった」に対して、肯定的に回答をする児童の割合を80%以上にする。 ○校内児童アンケートにおける「国語の授業はよくわかりますか」に対して、肯定的に回答をする児童の割合を80%以上にする。	
取組内容②【5：健やかな体の育成】 ○子どもの体力・運動能力向上のために取り組みの充実を図る。 ○年間を通して柔軟性や投げる力の向上にむけた取り組みを行う。 ○子どもの体幹を鍛えるための取り組みの充実を図る。	
指標 ○課題のある柔軟性・投げる力を高めるための取り組みを全学年で行う。 ○「長座体前屈」「ソフトボール投げ」の記録をとり、次年度で70%以上の児童が今年度の記録を上回るように継続的な取り組みを全学年で行う。 ○体育の授業の中で、ボール運動に組み込み、校内アンケートの「運動をするのは好きですか」の項目において、最も肯定的な回答をする児童の割合を70%以上にする。	
取組内容③【4：誰一人取り残さない学力の向上・6：教育DXの推進】 ○「主体的・対話的で深い学び」を目指した学習に努める。	
指標 ○児童が主体的にICT機器を活用する学習場面を設定する。 ○学習の中に、「一人学び」や「ペア、小集団で話し合う」場を設定し、主体的で対話的な学びを推進する。 ○校内アンケートにおける「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、3年生以上を対象に肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。	
取組内容④【5：健やかな体の育成】 ○手洗いや口腔内衛生を保とうとする習慣が身につくように、自分の健康に関心をもたせる指導を行う。 ○食事の大切さに関心が持てるよう、食に関する指導を計画的に行う。	
指標 ○保健委員による週1回の清潔調べで、「ハンカチ、ティッシュを持って来ている」と答える児童の割合をどの学級も80%以上にする ○歯科の治療受診率を昨年度より改善する。 ○元気もりもり週間において、「残さず食べた」と回答する児童の割合を85%以上にする。	

大阪市立鯉江東小学校 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【学びを支える教育環境の充実】 全市共通目標（小・中学校）・学校園の年間目標 ・デジタル教材や協働学習支援ツールを活用した学習を週1回以上実施する。 【6：教育DXの推進】 ・教職員一人一人の時間外勤務時間が1か月45時間以下になった教職員の割合を（50）%以上にする。 【7：人材の確保・育成としなやかな組織づくり】	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【6：教育DXの推進・9：家庭・地域等との連携・協働した教育の推進】 ○低学年は、新たな端末に慣れ親しみ、3年生以上は、デジタル教材や協働学習支援ツール（TEAMS、ナビマ、スカイメニューなど）を活用する。	
指標 ○校内アンケートを実施し、低学年は「タブレット端末での学習は楽しかったですか。」の肯定的回答を（80）%以上にする。3年生以上は「協働学習支援ツール（TEAMS、ナビマ、スカイメニューなど）を利用して意見を交流したり、自分の考えを発表したりすることは楽しかったですか。」の肯定的回答を（80）%以上にする。	
取組内容②【7：人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 ○教職員一人一人の時間外勤務時間が1か月45時間以下になるようにする。	
指標 ○45時間以下になった教職員を（50）%以上にする。	